



碧南ロータリークラブ週報

第2926回例会 令和元年9月25日(水)

- 会長 伊藤 正幸
- 幹事 黒田 泰弘
- 会場監督(SAA) 永坂 誠司

2019-2020 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 鈴木きよみ・林 俊行・平松則行・石川鋼勇

●斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

●本日のお弁当

小伴天

●本日の卓上花

クレマチス

会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。朝晩過ごしやすくなっておりますけれども、まだまだ暑い日が続いております。先週は定款によりまして休会となりましたので、2週間のご無沙汰でございます。まずもって、今月の10日に長田銑司君の御母堂様がお亡くなりになりました。お悔やみを申し上げますと共に心よりご冥福をお祈りしたいと存じます。



伊藤正幸会長

20日(金)に碧南商工会議所70周年記念式典にご招待していただきました。鈴木会頭の「時代の変化に合わせた地域のニーズをいち早く捉え、期待に応え続ける。」という力強い式辞がございまして、歴史を紡いでこられました先人の方々のご功績に敬意を表し、心よりお慶びを申し上げます。

先々週、ガバナー補佐訪問が無事終わりました。皆様のご協力に心より感謝を申し上げます。例会終了後に開催されたクラブ協議会には、役員、理事、委員長、入会3年未満の方々にご出席をいただきました。委員長の皆様には、今年度の事業計画等につきまして、自信に満ち、的を射た大変素晴らしい説明と発表をしていただきました。ガバナー補佐からもお礼状をいただきまして、「碧南 RC の運営は大変素晴らしいものである。」との総評

もいただいております。誠にありがとうございました。また、来週の火曜日はガバナー公式訪問となっております。どうぞよろしくお願い致します。

皆様、ご承知だと思えますけれども、19日のゴルフ例会で杉浦邦彦君が葵カントリークラブの3番ホールにて、ホールインワンを達成されたということでございます。おめでとうございます。伝統ある碧南 RC ゴルフ同好会において、腕に覚えがある数多の諸先輩方がいらっしゃる中で、ゴルフ例会でホールインワンを達成された方は初めてだと存じますので、今後益々のご精進とご上達をお祈り申し上げたいと思えます。

さて、本日は9月25日でございますけれども、60年前の9月27日に碧南 RC の認証状伝達式が挙行されております。26日の伊勢湾台風襲来の翌日でございますして、壊滅的な被害を受けた中、産声を上げ、奉仕活動に邁進するという遺伝子がそこから生まれ、我がクラブの伝統となりました。先輩の思いやりと会員同士の和やかさの中にあるしっかりとした奉仕の心、そして、会員お一人お一人の様々な奉仕活動が地域社会への貢献、世界平和への貢献にしっかりと息づいていることが私共の誇りとするところでございます。

渋野日向子選手の優勝やラグビー日本代表の初戦勝利など、盛り上がりの中でドラゴンズの B クラス決定や来月から消費税率引き上げなど、厳しい現実もございますけれども、本日はお二人の会員に「私の履歴書」として卓話を伺います。奉仕と友愛の輪を広げまして、クラブの成長につながる今後のご活躍を祈念致しまして、挨拶とさせていただきますと思えます。

本日もどうぞよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 例会変更等のお知らせは、幹事報告書の通りでございます。
- ・ **WFF** よりペットボトルキャップ回収の協力依頼が届いております。**WFF** 当日までに各クラブ 100 個以上とのことで、後日回収日を設けますので、それまでにご準備をよろしくお願い申し上げます。
- ・ 本日、メールボックスに地区大会等のご案内を入れさせていただきましたので、お目通しをお願い申し上げます。
- ・ 本日、2 回目となりますけれども、義援金のボックスを回させていただきますので、ご協力をお願い申し上げます。
- ・ 次回の例会は高浜 RC さんとの合同で、ガバナー公式訪問例会となります。10月1日(火)に衣浦グランドホテルで開催致しますので、お間違いのないようお願い申し上げます。尚、例会終了後に第4回の理事会も開催致しますので、理事会メンバーの皆様はよろしくお願い申し上げます。
- ・ 10月2日(水)は1日の振替休会とさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。



黒田泰弘幹事

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 65 名 (内出席免除者 15 名の内出席者 10 名) 出席者 54 名	
出席対象者 54/60 名	出席率 90.00%
欠席者 11 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

- 伊藤 正幸君 } ガバナー補佐はじめ、お客様をお迎えしてのクラブ協議会を無事終える事が出来ました。皆様ありがとうございました。
- 杉浦 保子君 }
黒田 泰弘君 }
加藤 良邦君 } 令和元年秋彼岸お中日、台風大変心配しましたがお陰様にて天候も良く無事に終える事が出来ました。
- 鈴木 並生君 } 本年秋彼岸より孫が本山に於いての20日間化行・研修を終え僧侶としてデビューしました。嬉しい限りです。
- 新美 宗和君 } 商工会議所創立70周年記念式典が無事終わりました。皆様のご支援、ご協力に感謝致します。
- 長田 銑司君 } 9月22日(日)開催の第36回「歌と舞の祭典」には多くの方に来て頂きました。参加者の皆さんも楽しかったとの感想を聞きました。来年もよろしくお願い致します。ありがとうございました。
- 長田 和徳君 } わしゃー本当に幸せだ、みんないい人ばかりで。いつもにこにこ顔の母は百二才で旅立ちました。長い間皆さんありがとうございました。“ひまわり”の方々、心から御礼申します。にこにこ顔がいつもそばにいます。
- 奥津 順司君 } 碧南商工会議所70周年式典、無事に終わりました。
- 長田 一希君 } 36才になる長男の結婚式がありました。これで一安心です。
- 石井 和哉君 } 本日卓話をさせていただきます。皆様のように面白いお話はできませんが、ご寛大な心でお許し下さい。

<親睦活動委員会>

会員誕生日(10月)

3日 黒田 昌司君 5日 清澤 聡之君 9日 平岩統一郎君
24日 岡島 晋一君 26日 角谷 修君 29日 杉浦 勝典君
31日 石橋 嘉彦君 31日 石井 和哉君

奥様誕生日(10月)

3日 山中 寛紀君の奥様 恭子様 6日 杉浦 栄次君の奥様 ちづる様
18日 奥田 雪雄君の奥様 万里子様 24日 森田 英治君の奥様 明美様

24日 伊藤 健児君の奥様 美由紀様 25日 平松 則行君の奥様 啓子様
25日 石川 鋼勇君の奥様 絵梨子様

結婚記念日（10月）

6日 藤関 孝典君・千智様 35年	10日 伊藤 健児君・美由紀様 28年
17日 牧野 勝俊君・ひろみ様 32年	18日 鈴木きよみ君・正徳様 47年
23日 鈴木 健三君・美津子様 36年	24日 鈴木 並生君・まゆみ様 48年
26日 栗津 康之君・尚子様 28年	26日 大竹 密貴君・弥生様 23年
30日 植松 敏樹君・圭子様 52年	

卓 話

「私の履歴書」

会員 長田一希君



長田一希君

株式会社三共工業所の長田と申します。本日、私の履歴書ということですが、皆様のように楽しいお話ができる器ではございませんので、温かく見守っていただけたらと思います。よろしくお願い致します。

本日、パワーポイントで卓話をしようと思ったんですが、大事な履歴書の部分を忘れるという大失態をしてしまいました。私の履歴書の部分は私の拙い話でお許しください。

まず、弊社についてですが、先々代が三共工業所を立ち上げまして、三代目の私で昨年度70周年を迎えることができました。これも皆様のおかげだと感謝しております。ありがとうございます。弊社はデンソーさんを主要取引先とした自動車部品の製造をしております。

次に自己紹介ですが、昭和48年3月19日生まれで、同級生にはロータリーの大先輩の石川鋼逸さんがいらっしゃいます。皆さんもご存知の通りまだ独身です。高校は樺山さんと同じで愛知教育大学附属高等学校を卒業しておりまして、大学は名城大学に進学しました。高校の部活から30歳まで今話題のラグビーをやっておりまして、私の履歴書のお話はすぐ終わりますので、この後ラグビーのお話をしようかなと思っております。趣味はオートバイ、トライアスロン、サッカー、ラグビー観戦ということで、基本的に体を動かすことが好きで、毎朝1時間ぐらいのトレーニングと週末に時間があれば2~3時間のトレーニングをしております。私の唯一の自慢が20歳の頃からウエストのサイズが変わっていないということで、今日はダイエットのやり方のお話をしようかなと思ったんですけども、今旬のラグビーのお話をさせていただきたいと思います。

現在、全国でラグビーのワールドカップ日本大会をやっております。日本代表のメンバーなんですが、外国人の方が非常に多いです。35名中14名が外国生まれです。皆さんご存知の通り、五輪やほとんどのスポーツ大会は国籍を持った人が代表の資格を持つんですが、ラグビーはちょっと違っていて、国籍を持っている、もしくは両親、祖父母の内1人がその代表国の生まれ、もしくはその選手が3年間継続してその地域に住んでいる、もしくは通算10

年に亘って住んでいけば代表の資格が得られます。一度その国の代表になると、他の国では代表にはなれません。ですので、日本でラグビー人生を全うする選択をされた外国人選手に敬意を持っていただきたいなと思っております。

次にラグビーの簡単な説明ですけれども、コート面積は 100m×70m で、楕円形のボールをフォワードとバックスの計 15 名でトライを取るスポーツです。フォワードはスクラムを組んだり、ぶつかったりする役割です。バックスはボールを持ったり、パスを回したり、走ったりする役割です。得点ですけれども、トライは相手のインゴールエリア内にボールを接地すれば 5 点もらえます。トライを取った後にコンバージョンとして、キックの権利が与えられ、ボールがクロスバーの上でゴールポストの間を通れば 2 点もらえます。相手に反則があった場合にもキックの権利が与えられ、ボールがクロスバーの上でゴールポストの間を通ればペナルティゴールで 3 点もらえます。ドロップゴールはあまり見られないんですけれども、ボールをワンバウンドさせてからキックでボールがクロスバーの上でゴールポストの間を通れば 3 点もらえます。こういった得点の方法があります。

次に攻撃の際のルールですが、トライまでのボール運びに制約を持たせています。パスですけれども、投げるという動作は確実性が高いので、前に投げることを禁止しています。キックは前に蹴っても OK です。成功すれば優位になるんですけれども、パスに比べて確実性が低いので、相手にボールが渡りやすいという欠点があります。

次に反則についてですが、大まかに言うと反則は 2 種類で、ペナルティゴールを狙える重い反則とペナルティゴールを狙えない軽い反則があります。重い反則はレフェリーが手を高く上げます。軽い反則はレフェリーが 90 度に手を上げます。これだけでも憶えておけば、ラグビーは十分楽しめます。

9 月 28 日の 16 時 15 分から日本とアイルランドの試合が静岡のエコパスタジアムというところで行われます。私は何万も出して見に行きますけれども、テレビでも放送されますので、是非、皆さん応援していただけたらと思います。

私の履歴書とは全く関係のない話でしたが、ご清聴ありがとうございました。

会員 石井和哉君

皆さん、こんにちは。電力供給業、株式会社 JERA 碧南火力発電所の石井和哉と申します。本日はこのような貴重な機会をいただきまして、ありがとうございます。私の履歴書ということで、少しばかりお時間をいただきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



石井和哉君

私は昭和 39 年 10 月、東京オリンピックの年に知多市で生まれました。知多中学校、知多高校を卒業しまして、名古屋工業大学に進学し、自宅から通っていました。就職先も中部電力ということで、狭い範囲から出ることなく過ごして参りました。ところが、2001 年に仕事で海外に行くことになりました。本日はその時の海外赴任の話を皆さんにご紹介させていた

だければと思う次第です。

赴任先はタイのバンコクでございました。初日は住む場所を探さないといけないということで、アパート探しでありました。現地で日本語が喋れるタイ人のガイドさんと一緒に色々バンコクの市内を巡っていたのですけれども、突然タクシーが私の横にきて、運転手さんが話しかけてきました。私は言葉がわからなかったのですが、ガイドさんに聞いてみると、あなたに道を尋ねているということでした。私は昔から色が黒くて、日本人離れした顔をしていますので、初日からバンコクに溶け込めたかなと思った訳でございます。

アパートも決まりまして、家族を呼び寄せることになりました。家内と子供が3人（男、男、女）で、バンコクで暮らしを始めることになりました。長男をバンコクの日本人学校に入学させることになりまして、学校の事務局まで行って入学手続きをしようと思ったのですが、入学金がかかると言われまして、私の母体の会社の資本金に係数をかけて算出をするということで、約300万円かかるとのことでした。さすがに出せないで、会社に相談したら、会社は冷たくて、「交渉してください。」という一言でした。非常に寂しい思いでまた日本人学校に行きまして、何とかならないかと相談しました。最終的には、私がどこの会社にも所属していないというふうになれば入学金は必要ないということになり、そういうふうになりました。その代わりに、後々できてくる日本人学校の名簿の私の勤め先が空欄になっておりましたので、息子が当時にそのことでいじめられたかは定かではありませんが、そんなスタートを切りました。

ここからは現地で発電所を作る話に触れたいと思います。実際に発電所を作る地点はバンコクから400km南の車でも3~4時間かかる海沿いの小さな村の一角でした。私が来る前はヤシの木が結構生えていたそうですが、行った時にはほとんどなくて、後は建設を待つのみという状態で、図面と現地の土地の確認や地元の方々とのイベントに参加しながら月に2回程お邪魔していました。

3年半が経ちまして、日本に帰ることになりました。今でも憶えているのですが、帰国のJAL便のエコノミークラスで、離陸前に日本のCAさんが雑誌や新聞を持ってきたのですが、渡されたのがタイの新聞でした。最後までこれかと思った次第ですけれども、何とか帰ってくることができました。

結局、発電所を作ることができませんでした。必要な許可等は全て取り、法的な手続きは何も不備がなく、後は建設するだけだったんですけれども、反対派の方々が地元にお見えになりました。健康被害や環境への影響等もきちんと説明したのですが、現地の方を説得することができず、別の場所に建設することになった訳でございます。そう考えますと、碧南の地に大きな発電所の建設に対して、ご理解をいただいたことに本当に感謝しなければと思う次第でございます。こうして受け入れていただきました皆さんの期待を裏切らないように努めて参りますので、引き続きよろしくお願い致します。

以上で私の履歴書を終わらせていただきます。ありがとうございました。

次回例会案内

令和元年10月9日（水）

クラブフォーラム「ウズベキスタンの未来と共に！」

地区米山奨学委員会 委員 大橋さなえ氏

米山奨学生学友 ジャリロブ アクバル氏